



## 松愛会三重支部テニス部会

平成24年10月31日

### 【 テニスマナー 】

テニスをお互いに楽しく気持ちよくプレーするために！

#### ■ プレー前の練習において

- ① 練習の最初は『お願いします！』とお互いに挨拶から始めよう。
- ② ラリーの練習の最初はウォーミングアップも兼ねて強打せず、ゆっくりとしたボールでラリーしよう。
- ③ 隣コートがラリー中には、コートの後ろを横切らずラリーの終るまで待ちましよう。
- ④ 後ろで待っている人には『どうぞ！』と声を掛けよう。
- ⑤ 隣のコートや自分のコートへボールが入ったら、ラリーが終わってから素早く相手に丁寧に渡そう。

#### ■ 試合開始にあたって

- ① サーバーは大きな声でゲームカウント及びカウントをコールしよう。
- ② サーバーが言い忘れている時はパートナーがケアしましょう。
- ③ サーブミスしたが打たなかったときは『ソーリー』と意思表示しよう。
- ④ “フットフォルト”に注意しよう。ベースラインから少し後ろで構え打球時に踏み込まないようにしよう。
- ⑤ パートナーはボールを渡すとき、利き腕あるいはラケットで“ワンバウンド”になるよう丁寧に渡そう。
- ⑥ パートナーまたは相手側が、受け取る体勢を確認してからボールを送ろう。
- ⑦ ポイントが決まってから相手にボールを送るときは、声を掛けてから遠い人から先に相手がワンバウンドで受け取れるように送ろう。
- ⑧ ネットインした場合は、レシーブ側が『ネット』のコールをしよう。サーブ側のコールは慎もう。
- ⑨ アウト・フォルトのコールは、ハンドシグナルか、ボイスコールではっきりとコールしよう。
- ⑩ 相手側の打ったボールのアウトをパートナーに知らせる場合には『ウォッチ』とコールしよう。(ボールの接地前の『アウト』とコールするのは慎もう。
- ⑪ 試合中は他所のコートを横切ったり、コートサイドで声高に話をしないようにしよう。
- ⑫ セルフジャッジで微妙な判定は、まず相手側に有利な判定をする癖を身に着けよう。
- ⑬ 相手の自信のない判定に強引にセーフをアピールするのは慎もう。

#### ■ 試合終了後

- ① 勝敗にかかわらずネット際で握手を求め、相手やパートナーの健闘を讃えあおう。
- 以上